

【テーマ2】 国立大学法人兵庫教育大学

「新しい時代に対応する学校管理職等研修の試行」

調査の概要

◆課題認識

- 校長をはじめとする学校職員が、「民意」の反映をより重視し、学校における**組織マネジメントをいわゆる「企業型」から「公務員型」**に変えていくことで**新しい時代に対応した学校づくり**に取り組む礎となる研修プログラムを作成する必要がある。

◆調査研究の目的

- 学校管理職向けの**対人面の能力**を育成するプログラムの開発
- 教員向けの**対課題面の能力**を育成するプログラムの開発
- 開発済みプログラムの**オンライン化**
- 研修講師の育成

◆調査対象

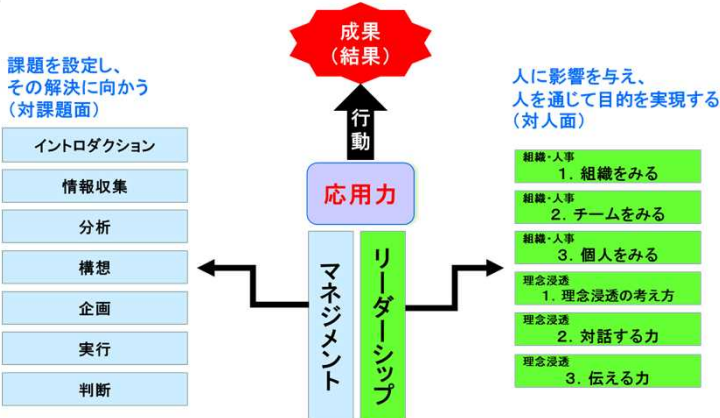
- 学校管理職リーダーシッププログラム**  
(各地域等の経費負担による研修実施を含む)
    - 北海道小樽市 (中止)
    - 新潟市 (指導主事 20人)
    - 沖縄県名護市 (中止)
  - 教員用マネジメントプログラム**
    - 宮崎県延岡市 (教務主任, 中堅教職員 35人)
    - 北海道釧路市 (中止)
    - 三重県松阪市(オンライン) (中止)
  - 学校管理職マネジメントプログラム**  
(各地域等の経費負担による研修実施を含む)
    - 沖縄県北部教育研修センター (中止)
    - 福井県教育総合研究所 (中止)
    - 北海道帯広市 (8人)
    - 浜松市教育センター (校長, 教頭, 指導主事 30人)
    - 大分県玖珠郡九重町(オンライン) (中止)
- ※ 成果発表会 (8人)

取組のポイント・成果

◆取組のポイント

- 学校管理職リーダーシッププログラムの構築**  
「学校教育目標」の理念浸透を主眼におきながら、学校経営に必要とされる**対人面の能力を育成するプログラム**を開発・試行する。
- 教員マネジメントプログラムの構築**  
学校管理職マネジメントプログラムを応用し、教員の**対課題面の能力を育成するプログラム**を開発・試行する。(学級経営にマネジメントの発想を取り入れる)
- プログラムのオンライン化**  
**新しい生活様式に対応した**開発済みプログラムの**オンライン化**を民間教育企業のノウハウ等を活用しながら、開発・試行する。
- 研修講師の育成**  
実務者を中心としたプログラム開発と並行し、講師スキルの向上と**人材バンク的なネットワークの構築**

リーダーが成果を創出するために必要な応用力を分解



◆成果

- 学校管理職および教員の「公務員型」マネジメントに繋がる能力の育成
- 研修プログラム(管理職向け「理念浸透」、教員向け「イントロダクション」)の開発、修正と講師スキルの向上

今後の課題

◆研修の継続受講への支援

- 学校管理職リーダーシッププログラムの修正
- 教員マネジメントプログラムの構築(「イントロダクション」プログラムから「構想」まで)
- 研修講師のスキルの向上
  - 受講者自身の振り返りと行動変容への見取り(研修の評価)